



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年7月30日

上場会社名 株式会社 C C I グループ 上場取引所 東
 コード番号 7381 URL https://www.ccig.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杖村 修司
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経営企画部長 (氏名) 寺井 尚孝 TEL 076-263-1111
 配当支払開始予定日 —
 特定取引勘定設置の有無 無
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	27,884	8.0	7,213	△13.5	7,521	31.7
2026年3月期第1四半期	25,809	17.8	8,338	126.2	5,709	139.1

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 24,296百万円 (△0.2%) 2026年3月期第1四半期 24,348百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	33.85	33.80
2026年3月期第1四半期	25.14	25.11

(注) 当社は、2025年10月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	6,490,329	273,119	4.0
2026年3月期	6,536,786	253,773	3.7

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 263,702百万円 2026年3月期 244,546百万円

(注) 「自己資本比率」は、((四半期) 期末純資産の部合計 - (四半期) 期末非支配株主持分) を (四半期) 期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	110.00	—	12.00	—
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 当社は、2025年10月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を実施しております。2026年3月期第2四半期末の1株当たり配当金は当該株式分割の影響を考慮しない金額を記載し、1株当たり年間配当金合計は「—」としております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の2026年3月期の1株当たり期末配当金は120円00銭、1株当たり年間配当金は230円00銭となります。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	14,000	13.4	9,000	11.0	40.71
通期	26,500	34.1	17,000	34.5	76.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	229,085,820株	2026年3月期	229,085,820株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	8,044,558株	2026年3月期	5,860,878株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	222,206,005株	2026年3月期1Q	227,036,090株

（注）1. 当社は、2025年10月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期中平均株式数を算定しております。

2. 期末自己株式数には、当社の連結子会社である株式会社北國銀行の役員向け株式交付信託制度にかかる信託財産として株式会社日本カストディ銀行（信託口）が所有する当社株式（2027年3月期1Q 602,330株、2026年3月期 730,110株）が含まれております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添 付 資 料

目 次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当四半期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当四半期の財政状態の概況	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 6
(セグメント情報等の注記)	P. 6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	P. 7
3. 2027年3月期第1四半期 決算説明資料	P. 8
(1) 2027年3月期第1四半期損益の概況	P. 8
(2) 預金・貸出金等の残高 (北國銀行単体、末残)	P. 10
(3) 有価証券の評価損益 (北國銀行単体)	P. 11
(4) 金融再生法開示債権 (北國銀行単体)	P. 12
(5) 自己資本比率 (国内基準)	P. 13
(6) 銀行事業と新事業の状況 (連結)	P. 14

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

わが国経済は生成AI・半導体関連の需要拡大などを背景に製造業の景況感が改善し、企業収益や設備投資、賃上げを受けた個人消費にも支えられて、緩やかな回復基調で推移しました。一方、中東情勢の緊迫化に伴う原油価格の上昇に加え、円安基調が続いていることもあり、食料品を中心とする物価の上昇が家計の重石となる場面もみられました。また、日本銀行は6月に政策金利の引き上げを実施しており、その影響を受けることについて、引き続き注意が必要となります。

当地経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、持ち直しの動きが続きました。能登半島地震からの復旧・復興が着実に進むなか、個人消費は底堅く推移し、生産や設備投資にも改善の動きがみられたほか、北陸新幹線の延伸効果もあり観光は堅調でした。一方、中東情勢を受けた原材料価格の上昇や、米国の通商政策を巡る不透明感が、自動車関連の輸出企業などの業績や事業活動に影響を及ぼす場面もあり、今後の動向には引き続き注意が必要となります。

連結経営成績につきましては、経常収益は、株式等売却益が減少したものの、貸出金利息や有価証券利息配当金等が増加し、前年同期比20億74百万円増加の278億84百万円、経常費用は、預金利息等が増加し、前年同期比32億円増加の206億71百万円となりました。この結果、経常利益は前年同期比11億25百万円減少の72億13百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税等調整額が減少し、前年同期比18億12百万円増加の75億21百万円となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

連結財政状態につきましては、総資産は6兆4,903億円、純資産は2,731億円となりました。主要勘定では、預金（譲渡性預金含む）は前連結会計年度末比91億円減少の4兆7,820億円、貸出金は前連結会計年度末比613億円増加の3兆786億円、有価証券は前連結会計年度末比1,992億円減少の1兆6,839億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間においては、法人税等調整額の減少により、親会社株主に帰属する四半期純利益が中間期予想に近い水準となっておりますが、2026年4月28日公表の連結業績予想については、今後の経済・金融情勢等の先行きにより変動することから変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
現金預け金	1,378,941	1,487,756
コールローン及び買入手形	116,000	96,000
買入金銭債権	2,510	2,415
商品有価証券	—	2
金銭の信託	13,508	13,528
有価証券	1,883,131	1,683,927
貸出金	3,017,344	3,078,690
外国為替	5,219	4,276
リース債権及びリース投資資産	43,322	44,895
その他資産	38,480	44,824
有形固定資産	49,794	47,913
無形固定資産	20,572	22,263
退職給付に係る資産	3,553	3,545
繰延税金資産	4,559	1,094
支払承諾見返	19,931	19,356
貸倒引当金	△60,083	△60,160
資産の部合計	6,536,786	6,490,329
負債の部		
預金	4,731,808	4,782,052
譲渡性預金	59,400	—
コールマネー及び売渡手形	545,556	685,423
債券貸借取引受入担保金	839,297	636,232
借入金	5,944	5,893
外国為替	3	—
信託勘定借	37	37
その他負債	77,068	82,942
賞与引当金	680	—
役員株式給付引当金	257	196
睡眠預金払戻損失引当金	31	31
繰延税金負債	1,924	4,153
再評価に係る繰延税金負債	1,070	890
支払承諾	19,931	19,356
負債の部合計	6,283,013	6,217,210
純資産の部		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	8,430	8,430
利益剰余金	209,779	215,006
自己株式	△4,252	△6,542
株主資本合計	223,956	226,894
その他有価証券評価差額金	5,368	18,236
繰延ヘッジ損益	11,076	14,878
土地再評価差額金	1,616	1,223
退職給付に係る調整累計額	2,527	2,468
その他の包括利益累計額合計	20,589	36,807
非支配株主持分	9,226	9,416
純資産の部合計	253,773	273,119
負債及び純資産の部合計	6,536,786	6,490,329

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
経常収益	25,809	27,884
資金運用収益	14,204	19,388
(うち貸出金利息)	7,933	11,030
(うち有価証券利息配当金)	4,543	6,063
信託報酬	0	0
役務取引等収益	2,812	3,413
その他業務収益	3,950	4,281
その他経常収益	4,841	800
経常費用	17,470	20,671
資金調達費用	4,083	5,666
(うち預金利息)	1,751	2,891
役務取引等費用	1,067	1,117
その他業務費用	3,624	3,816
営業経費	8,297	9,660
その他経常費用	398	410
経常利益	8,338	7,213
特別利益	—	205
固定資産処分益	—	205
特別損失	517	115
固定資産処分損	40	8
減損損失	476	106
税金等調整前四半期純利益	7,821	7,303
法人税、住民税及び事業税	1,977	1,854
法人税等調整額	96	△2,077
法人税等合計	2,074	△223
四半期純利益	5,747	7,526
非支配株主に帰属する四半期純利益	37	4
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,709	7,521

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	5,747	7,526
その他の包括利益	18,601	16,770
その他有価証券評価差額金	17,206	13,027
繰延ヘッジ損益	1,359	3,801
退職給付に係る調整額	34	△58
四半期包括利益	24,348	24,296
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	24,296	24,133
非支配株主に係る四半期包括利益	52	163

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

1 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注2)	合計	調整額 (注3)	四半期 連結損益 計算書 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益 (注1)							
外部顧客に対する経常収益	22,127	3,681	25,809	0	25,809	—	25,809
セグメント間の内部経常収益	151	0	151	70	221	△221	—
計	22,278	3,681	25,960	70	26,031	△221	25,809
セグメント利益 (注4)	8,277	62	8,340	5	8,345	△6	8,338

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、スポーツ・エンタメ業を含んでおります。

3. 調整額は、セグメント間の取引消去であります。

4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「銀行業」セグメントにおいて、営業用の土地・建物及び遊休資産等に区分された土地・建物について減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては、476百万円であります。

当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

1 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注2)	合計	調整額 (注3)	四半期 連結損益 計算書 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益 (注1)							
外部顧客に対する経常収益	23,988	3,845	27,833	50	27,884	—	27,884
セグメント間の内部経常収益	215	0	215	44	260	△260	—
計	24,203	3,845	28,049	95	28,144	△260	27,884
セグメント利益 (注4)	7,253	71	7,325	△107	7,217	△4	7,213

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、スポーツ・エンタメ業を含んでおります。

3. 調整額は、セグメント間の取引消去であります。

4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「銀行業」セグメントにおいて、営業用の土地・建物及び遊休資産等に区分された土地・建物について減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては、106百万円であります。

3 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間から、「銀行業」に含まれていたスポーツ・エンタメ業について報告セグメントから除いて記載する方法に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第1四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	994百万円	1,381百万円
のれんの償却額	13百万円	一百万円

3. 2027年3月期第1四半期 決算説明資料

(1) 2027年3月期第1四半期損益の概況

【C C I グループ連結】

- 親会社株主に帰属する四半期純利益は、北國銀行単体の資金利益等が増加し前年同期比18億12百万円増加の75億21百万円となりました。

【北國銀行単体】

- コア業務純益は、資金利益等が増加し、前年同期比32億41百万円増加の69億63百万円となりました。
資金利益は、貸出金利息等が増加し、前年同期比36億22百万円増加の138億9百万円となりました。
- 経常利益は、株式等損益が減少し、前年同期比7億75百万円減少の71億50百万円となりました。
- 四半期純利益は、前年同期比21億53百万円増加の75億74百万円となりました。

【C C I グループ連結】

(単位：百万円)

	2027年3月期 第1四半期 (3ヵ月間) (A)	2026年3月期 第1四半期 (3ヵ月間) (B)	前年同期比 (A) - (B)	2027年3月期 第2四半期 業績予想値 (6ヵ月間)
連結業務粗利益	16,495	12,199	4,296	
資金利益	13,734	10,128	3,606	
信託報酬	0	0	△0	
役務取引等利益	2,296	1,745	551	
その他業務利益	464	325	138	
営業経費 (△)	9,660	8,297	1,363	
貸倒償却引当等費用 (△)	297	31	265	
個別貸倒引当金繰入額 (△)	147	△160	307	
一般貸倒引当金繰入額 (△)	110	172	△61	
貸出金償却 (△)	1	10	△8	
債権売却損 (△)	37	9	28	
株式等関係損益	30	3,801	△3,771	
その他	644	666	△22	
経常利益	7,213	8,338	△1,125	14,000
特別損益	90	△517	607	
税金等調整前四半期純利益	7,303	7,821	△517	
法人税、住民税及び事業税 (△)	1,854	1,977	△122	
法人税等調整額 (△)	△2,077	96	△2,174	
非支配株主に帰属する四半期純利益	4	37	△33	
親会社株主に帰属する四半期 (中間) 純利益	7,521	5,709	1,812	9,000

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 2027年3月期第2四半期業績予想値は、2026年4月28日に公表した予想値であります。

【北國銀行単体】

(単位：百万円)

	2027年3月期第1四半期 (3ヵ月間) (A)	2026年3月期第1四半期 (3ヵ月間) (B)	前年同期比 (A) - (B)
経常収益	23,418	21,562	1,856
業務粗利益	15,270	11,109	4,161
資金利益	13,809	10,187	3,622
信託報酬	0	0	△0
役務取引等利益	1,590	1,051	538
その他業務利益	△129	△129	0
うち債券関係損益	△204	△129	△74
経費 (△)	8,511	7,517	994
人件費 (△)	2,032	2,419	△386
物件費 (△)	5,584	4,313	1,270
税金 (△)	894	784	110
業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	6,759	3,591	3,167
コア業務純益	6,963	3,721	3,241
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	6,963	3,721	3,241
一般貸倒引当金繰入額 (△) ①	47	187	△140
業務純益	6,711	3,404	3,307
臨時損益	438	4,521	△4,083
うち株式等損益	30	3,801	△3,771
うち不良債権処理額 (△) ②	246	△184	430
うち償却債権取立益 ③	1	1	0
経常利益	7,150	7,925	△775
特別損益	90	△517	607
税引前四半期純利益	7,241	7,408	△167
法人税、住民税及び事業税 (△)	1,772	1,878	△105
法人税等調整額 (△)	△2,105	109	△2,215
四半期 (中間) 純利益	7,574	5,420	2,153
実質不良債権処理額 ①+②-③	292	2	289

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2) 預金・貸出金等の残高（北國銀行単体、末残）

- 預金（譲渡性預金含む）は、主に公金預金が減少し、前年同期比402億円減少の4兆8,156億円となりました。
- 貸出金は、主に事業性貸出が増加し、前年同期比2,830億円増加の3兆1,119億円となりました。

① 預金・貸出金の残高

(単位：億円)

(単位：億円)

	2026年6月末	2025年6月末	2026年3月末
預金	48,156	48,559	47,616
譲渡性預金	—	—	594
預金、譲渡性預金合計	48,156	48,559	48,210
うち個人預金	30,015	30,256	29,987
貸出金	31,119	28,289	30,486
うち消費者ローン	9,345	9,502	9,374
うち住宅ローン	9,042	9,219	9,084

② 個人預り資産

(単位：億円)

(単位：億円)

	2026年6月末	2025年6月末	2026年3月末
公共債	529	324	448
投資信託・北國おまかせNavi	1,689	1,270	1,521
うち投資信託	1,350	1,035	1,220
うち北國おまかせNavi	338	235	301
保険窓販	1,191	1,243	1,201

（注）北國おまかせNaviとは、ロボアド診断で決定したプランに基づき、世界水準の資産運用を全自動で行うことができるサービスです。

(3) 有価証券の評価損益（北國銀行単体）

○ 有価証券の評価損益は、2026年3月末比163億円増加し、121億円の含み益となりました。

(単位：億円)

	2026年6月末					2026年3月末			
	貸借対照表 計上額	評価損益	2026年3月末比	評価益	評価損	貸借対照表 計上額	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	1,712	△74	△8	—	74	1,711	△65	—	65
債券	1,712	△74	△8	—	74	1,711	△65	—	65
その他有価証券	14,485	196	172	610	414	16,520	24	419	394
株式	322	253	13	253	0	287	239	239	—
債券	9,015	△342	△80	0	343	11,288	△262	0	262
その他	5,146	285	238	356	70	4,945	47	179	132
合計	16,197	121	163	610	488	18,231	△41	419	460
繰延ヘッジ損益		216					161		
ヘッジ考慮後合計		338					119		

- (注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。
2. 時価のある有価証券のみ計上しております。
3. 債券及びその他に含まれる外国債券については、時価変動リスクを低減する目的でスワップ取引による繰延ヘッジを行っております。なお、繰延ヘッジ損益は税効果勘案前の数値を表示しております。

(4) 金融再生法開示債権（北國銀行単体）

○ 金融再生法ベースの開示債権（部分直接償却前）は、前年同期比30億円増加の788億円となりました。
また、総与信に占める割合は、前年同期比0.10ポイント減少の2.03%となりました。

① 部分直接償却前

(単位：億円)

(単位：億円)

		2026年6月末	2025年6月末	2026年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権		259	310	258
危険債権		426	394	426
要管理債権	三月以上延滞債権	11	9	8
	貸出条件緩和債権	90	44	80
小計 (A)		788	758	774
正常債権		38,037	34,801	39,348
総与信残高 (B)		38,826	35,560	40,122
総与信に占める割合 (A)／(B)		2.03%	2.13%	1.92%

② 部分直接償却後

(単位：億円)

(単位：億円)

		2026年6月末	2025年6月末	2026年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権		250	300	249
危険債権		426	394	426
要管理債権	三月以上延滞債権	11	9	8
	貸出条件緩和債権	90	44	80
小計 (A)		778	749	763
正常債権		38,037	34,800	39,348
総与信残高 (B)		38,815	35,549	40,112
総与信に占める割合 (A)／(B)		2.00%	2.10%	1.90%

(5) 自己資本比率 (国内基準)

○ C C I グループ連結の自己資本比率は、2026年3月末比0.16ポイント増加の9.26%となりました。

当社グループは、自己資本比率規制に関する告示（平成18年金融庁告示第19号、20号）の一部改正を踏まえ、2025年3月末より、最終化されたバーゼルⅢを適用し、自己資本比率を算出しております。

「第3の柱（市場規律）」に基づく「自己資本の構成に関する開示事項」につきましては、インターネット上の当社ウェブサイト (<https://www.ccig.co.jp/>) に掲載しております。

【C C I グループ連結】

(単位：億円)

(単位：億円)

	2026年6月末	2025年6月末	2026年3月末
(1) 自己資本比率 (2) / (3)	9.26%	9.91%	9.10%
(2) 自己資本額	2,188	2,219	2,149
(3) リスク・アセット等	23,628	22,382	23,603
(4) 総所要自己資本額	945	895	944

【北國銀行単体】

(単位：億円)

(単位：億円)

	2026年6月末	2025年6月末	2026年3月末
(1) 自己資本比率 (2) / (3)	7.81%	8.40%	7.53%
(2) 自己資本額	1,817	1,853	1,754
(3) リスク・アセット等	23,267	22,056	23,280
(4) 総所要自己資本額	930	882	931

(注) 信用リスク・アセットの算出においては標準的手法、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては、標準的計測手法を採用しております。

(6) 銀行事業と新事業の状況（連結）

当社は事業領域を銀行事業と新事業に区分しております。それぞれの収益は以下の通りです。

（単位：百万円）

	2026年6月期		2025年6月期
		前年同期比	
銀行事業収益	15,167	3,267	11,900
うち事業性融資・リース	7,147	2,235	4,912
うち消費者ローン	2,650	132	2,518
うち市場運用（債券、政策保有株式等）	5,130	1,323	3,806
新事業収益	1,705	△3,030	4,736
うち市場運用（純投資株式・マルチアセット）	223	△3,486	3,709
うちキャッシュレス	374	△33	408
うちコンサルティング	669	133	535

（単位：百万円）

